

所 報

<Shoho>

川崎市総合教育センター

〒213-0001 川崎市高津区溝口 6-9-3

TEL 044-844-3600

代表メール KE130201@to.keins.city.kawasaki.jp

ホームページ <https://kawasaki-edu.jp/>

子ども一人ひとりが「育つ」学校に

川崎市総合教育センター 所長 鈴木 克彦



今年度に入り、新型コロナウイルス感染症に関する学校の対応への要請や、感染症法上の分類等が変わり、学校の教育活動も制限のない活動になりつつあるのではないのでしょうか。

しかし、すべてがコロナ禍以前に戻るのではなく、コロナ禍において行った教育活動の見直しは、実は学校教育のあるべき姿の本質を見いだす営みだったのではないかと思います。学校行事、校内のきまりなど、子どもを主語にして考えてみたら、本来の目的が明確になったり、子どもがより意欲的に取り組むようになってきたことも少なくないでしょう。確実に変化を感じます。

さて、私は家庭菜園で野菜を育てることが好きで、春から忙しいです。土づくりから、畝立て、種蒔きや苗づくり、などなど。

種を蒔くにもいろいろで、すじ状に蒔くものもあれば、1粒ずつ土に穴をあけて蒔くものもあり、深く蒔くものもあれば、浅く蒔くものもあります。蒔く時期も大事です。芽が出るのに最適な気温があり、芽が出るまでの日数も野菜によって違います。レタスはよい温度なら3日、トウモロコシは1週間かかります。パクチーは2週間以上たっても芽が出ないので、調べたら硬い殻に覆われた種なので、殻を少し割ってから蒔くのだとわかりました。野菜によって違うのがおもしろいです。

その後の成長の仕方もそれぞれで、水のやり忘れもダメですが、やりすぎもダメです。乾いたらしっかり水やりします。それでも思い通りに育つとは限らず、育つことを願って水やりします。

学校での私たちの役目も、一人ひとりの発芽や成長を支え、促すことです。発芽のタイミングや

成長の仕方は人それぞれ。

そして、温度管理や光の

当て方、水やりの仕方も

一人ひとり異なります。それでも、

誰もが成長する力を持っていることはまちがいないことです。成長の仕方は異なるけれど、その力を信じ、引き出し、伸ばしていく。一人ひとりに応じた支援が求められます。

しかし、「個別最適な学び」という言葉が一人歩きすると、全ての子どもに異なる教育をしなければならぬと考えてしまうかもしれません。そうではなく、一人ひとりに自ら学ぶ力、自立する力が育つことが大事です。「個別最適な学び」は35人、40人に教職員が異なる教育を施すことではなく、子どもたち同士の力も生かしながら、一人ひとりの子どもの自ら学ぶ力が「育つ」学びです。

コロナ禍における学校休業時、私たちは「学びの保障」という名のもとに、どうカリキュラムをこなしていくかを考えました。子どもも保護者もその学年で学ぶことを学べるのか心配になったことでしょう。しかし、それまでに子どもたちに「学ぶ力」が育っていた学校では、学校に課題を求めたり、その学年の学習が終わらないのではないのかという心配が寄せられたりすることはなかったという話を聞きました。

どうしても私たちは常に「育てる」ことを考えますが、子どもの「育つ」力を個別最適に育て、その力が発揮できる環境を創ることが大切だと感じます。子ども一人ひとりに寄り添いながら、学ぶ力が「育つ」学校づくりが求められます。

令和5年度『所報』第1号 主な内容

【巻頭言】

子ども一人ひとりが「育つ」学校に	…………… 1	特別支援教育センター	…………… 4
カリキュラムセンター	…………… 2	教育相談センター	…………… 5
情報・視聴覚センター	…………… 3	研究推進校等一覧	…………… 6

カリキュラムセンター 事業・業務

目 標

事業・業務

- 1 学習指導要領に基づく教育課程の編成や教育活動の円滑な実施に向けた指導・支援の充実
- 2 教育課題への対応、施策研究、調査・基礎研究、教育実践に資する研究等の推進
- 3 教職員の資質や指導力の向上を目指した研修の充実と研修推進体制の整備
- 4 各教科等研究会等との関連事業や各種教育課題関連事業等の円滑な推進
- 5 所管業務の効率的な執行

教育研究

教職員研修

学校支援

これからの時代を担う子どもたちに確かな学力など「生きる力」を育みます。そのために、学習指導要領、かわさき教育プラン等を踏まえて、教育諸課題に係る研究を行うとともに、研究成果をもとに、教員の資質・能力を高め、学校の指導体制を構築します。

具体的な事業・業務

目標の1～5に対する事業・業務の充実を図ります。

1 学習指導要領に基づく教育課程の編成や教育活動の円滑な実施に向けた指導・支援の充実

- ・ 拡大要請訪問・要請訪問の実施
- ・ 教育課程研究会・各教科等研究協議会の開催及び教育課程編成
- ・ 学習指導に係る指導資料の作成（学習指導要領の趣旨を踏まえた学習評価の充実）
- ・ 習熟の程度に応じたきめ細かな指導の研究及び支援

2 教育課題への対応、施策研究、調査・基礎研究、教育実践に資する研究等の推進

- ・ 学校教育に関する調査・基礎研究（指導主事による研究等）
- ・ 各学校の教育実践に資する研究の推進（長期研究員研究、指導主事と研究員による研究等）
- ・ GIGA 端末を用いた学習指導に係る研究

3 教職員の資質や指導力の向上を目指した研修の充実と研修推進体制の整備

- ・ 教職員育成指標に基づくライフステージに応じた必修・希望研修の充実
- ・ 川崎市の教員を目指す大学生等に向けた「かわさき教師塾『輝け☆明日の先生』」の開講
- ・ 指導改善研修の充実
- ・ 授業改善シートの活用
(SAINS- WEBよりダウンロード可能)

4 各教科等研究会等との関連事業や各種教育課題関連事業等の推進

- ・ 学校経営に係る教育課題への対応（川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査、研究推進校事業、研究研修支援講師派遣事業等）
- ・ 各教科等に係る教育実践への対応
- ・ 各種教育課題に対する事業
- ・ 人権尊重教育の推進

5 所管業務の効率的な執行

- ・ 各種指導事務の円滑な推進
- ・ 各種事業の基盤としての所内業務等の円滑な推進と働き方・仕事の進め方の改革
- ・ 教育研究所連盟等に係る業務の円滑な推進（県、関東、指定都市、全国の各教育研究所等との連携）
- ・ 横浜国立大学との連携



授業改善シート【各教科等共通】

授業改善シートの活用に関する説明とダウンロードリンクが示されています。

重点事業を設定し、チームで解決にあたります。

学力調査分析・活用

- ・ 全国学力・学習状況調査、市学習状況調査の適切な分析と効果的な活用についての研究及び改善実施

かわさきGIGAスクール構想推進

- ・ GIGA 端末を効果的に活用した学習指導等に関する研究及び指導力向上の支援



妥当性・信頼性のある学習評価

- ・ 身に付けさせたい力を明確にし、適切な目標、授業展開のもと、妥当性、信頼性のある学習評価の実施に向けた研究及び学校支援

学び続ける教職員の育成

- ・ 教職員の資質・能力の向上に関する、校内OJT（相互の学び合い）の活性化や主体的に学び続ける教職員の育成に係る研究及び研修の構築

高等学校改革

- ・ 高等学校学習指導要領の全面实施及び高校改革2次計画の推進に向けた研究及び学校支援

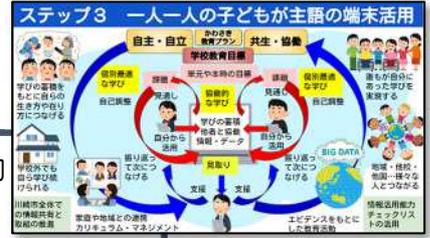
小・中学校「総則」「教育課程研究実践事例研究資料」の発出

- ・ 学習指導要領及びかわさき教育プランの理念・目標の実現に向けた教育課程編成や授業づくりに活用できる資料
 - ・ これまで積み上げてきた教育実践の成果とともに、GIGA 端末の活用や川崎市学習状況調査結果の活用等、「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善に向けた実践事例を掲載
- ※資料は、GIGA 端末及びSAINS- WEBに掲載されています。

情報活用能力の育成を目指します

情報・視聴覚センター 事業・業務

「川崎市立学校における教育の情報化推進計画」を基にした事務事業に取り組みます。



＜観点1＞
子どもたちの新しい学びを支える

かわさき GIGA スクール構想^{※1}で導入された端末を効果的に活用し、児童生徒の情報活用能力（情報モラルを含む）を育成するとともに各教科等で「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善をするための研究を進めていきます。



↑掲載 web サイト二次元コード（上段：5分わかる情報教育Q&A 下段：保護者向けインターネットガイド）

- GSL 育成等 ICT 授業活用推進体制の強化
- かわさき GIGA スクール構想推進のための研修の推進
- 「5分わかる情報教育Q&A」^{※2}の活用等による情報モラル教育の充実・情報セキュリティの徹底
- 教育情報化推進モデル校、研究推進校、推進協力校による、かわさき GIGA スクール構想及び教育の情報化推進の検証
- 学習者用デジタル教科書、CBT 等の 1 人 1 台端末で利用するシステムの検討
- 「保護者向けインターネットガイド」^{※3}の作成・活用推進
- 市立学校インターネット問題相談窓口の運営
- 長期研究員と研究員による研究「GIGA 端末活用研究会議」

※1 かわさき GIGA スクール構想



※2 5分わかる情報教育Q&A



※3 保護者向けインターネットガイド

＜観点2＞
教職員の業務効率化を支える

- 校務支援システム・学務システム及び認証システム等の円滑な運用と効果的な活用
- 企業との連携による教職員研修の充実・動画等教材の活用
- CMS 化された学校ウェブサイト等の充実への支援
- 「かわさき GIGA スクール構想教職員向けハンドブック」^{※4}の活用推進・更新
- ICT 支援員・ICT サポーターの定期的な学校訪問サポート



※4 教職員向けハンドブック（ステップ 0・1、2、3掲載 web サイト二次元コード）

＜観点3＞
ネットワーク環境及び ICT 環境の最適化

- SAINS-WEB 等ネットワーク活用による情報発信の充実
- システムやネットワーク端末の最適化のための調整・検討
- 学校のコンピュータ・ネットワークの再構成・最適化検討
- 情報セキュリティポリシーの運用の検討・周知
- かわさき GIGA スクール構想実現に伴う個人情報等の扱いに関するポリシーの改定・運用の検討、研修
- 学校教育用 ICT の整備の在り方検討
- WEB 会議システム(Meet、Zoom 等)の有効利用

視聴覚センター事業の推進 その他

- 視聴覚ライブラリーの運営
- 「わが町かわさき映像創作展」の充実
- 平和・人権教育教材の整備



特別支援教育センター 事業・業務

特別な教育的ニーズのある子どもの相談や支援の充実

特別な教育的ニーズのある子どもやその保護者、学校への適切な相談と必要な支援を行います。



一般教育相談

学習面、行動面、対人面などについての教育相談を行っています。子ども一人ひとりの教育的ニーズについて考えていきます。

就学・入級・進学相談

学校・療育相談機関等と連携しながら本人・保護者の意向や専門家の意見を聞き、適切な学びの場を決定していきます。

就学相談フォローアップ

学校コンサルテーション

学校の支援教育に関する支援の充実

インクルーシブ教育システムの構築を理念に、各学校の「児童生徒を支援する力」をさらに支えるよう支援教育課と連携し、各事業を推進します。

通級指導教室への支援

特別支援学級への支援

小・中・高等学校への支援

特別支援学校への支援

校内支援体制づくりの支援

- 通級指導教室センター的機能担当による学校支援
- 特別支援学校地域支援部センター的機能担当による学校支援（計画巡回訪問支援・要請訪問支援）
- 指導主事訪問
- 児童生徒の学びにつながる1人1台端末の活用促進

- 特別支援学級・特別支援学校担当者会
- 特別支援学級担任のためのハンドブックやサポートノートの活用促進
- 支援教育コーディネーター連絡会議
- コーディネーター必携

特別支援教育に関わる研修の充実

校内研修として、指導主事等の派遣や講師紹介など、充実した校内研修の実現に向け学校を支援していきます。

必修研修

- 特別支援学級等新担任者研修
- 特別支援学級等新担任者2年目研修
- 支援教育コーディネーター研修
- 通級指導教室新担当者等研修
- 特別支援学校2年目研修



希望研修

- 特別支援教育Ⅰ 「通常の学級での支援」
- 特別支援教育Ⅱ 「特別支援学級・特別支援学校での支援」
- リクエスト研修

第2期川崎市特別支援教育推進計画の計画的実施

インクルーシブ教育システムの構築や多様な学びの場の整備を進めたり、小・中・高等学校、特別支援学校における支援教育コーディネーターの取組を支援したりします。また、特別支援教育に関する基礎的知識や理念、関係法令等の理解を進めるとともに、多様な学び場における教職員の専門性の向上に努めます。

特別支援教育に関わる研究の充実

長期研究員による研究

支援教育コーディネーターを核とする校内支援体制の現状と課題を整理し、関係機関との効果的な連携の在り方について検証します。

研究推進校

昨年度の研究推進校の研究成果の発信をするとともに、今年度の研究推進校において、聴覚障害の児童生徒を対象とした研究実践と、特別支援学級における指導の在り方について検討していきます。

教育相談センター 事業・業務

教育相談

電話相談[対象：小・中・高・特]

- 電話相談（教育一般）
- 子ども専用電話相談
- 24時間子供SOS電話相談
相談者の名前や学校名を尋ねることはありませんので気軽に相談できます。24時間いつでも相談できる「24時間子供SOS電話相談」もあります。

来所面接相談[対象：小・中・高]

- 溝口相談室
 - 塚越相談室
- 心理臨床相談員との面接相談です。予約制となりますので、電話での申し込みが必要です。

スクールカウンセラー配置 [対象：中学校・高等学校]

スクールカウンセラーを市立中学校と市立高等学校全校に配置（年間294時間、中学校大規模校と全日制と定時制設置の高等学校は年間420時間）し、いじめ、不登校などの未然防止・早期発見・早期解決に向け相談活動等を行います。

学校巡回カウンセラー派遣 [対象：小学校・特別支援学校]

月1～2回、計画的に学校巡回カウンセラーを派遣し、保護者児童の相談活動等を通して、支援教育コーディネーターと連携し、児童の学校生活を支えます。

教育相談研修

教育相談の視点を生かしながら、支援・指導することができる教員を養成するための研修を実施します。

- リクエスト研修
- 教育相談研修講座
- 支援教育コーディネーター研修

不登校児童生徒への支援

ゆうゆう広場

[対象：小学校・中学校]

- みゆき ○さいわい ○なかはら
 - たかつ ○たま ○あさお
- 心理的な理由や、様々な事情から学校に行けない子ども達を対象にし、小集団による体験活動などを通して状態の改善を図ります。

不登校家庭訪問相談 [対象：小学校・中学校]

学校に行けない、あるいはほとんど外出できない状態の子どもを対象にした相談です。
家庭訪問相談員が家庭を訪問し、子どもや保護者との相談を行います。

不登校対策連絡会議

年2回、不登校対策に関わる関係機関と連絡会議を実施し、不登校児童生徒への支援の充実を図ります。

不登校児童生徒・高校中退者のための 不登校相談会・進路情報説明会

中学校卒業後の進路情報提供及び、個別相談を行っています。

【9/16（土）川崎市総合教育センター】

研究

いじめや不登校を生まない学級づくりや教育相談の視点を生かした支援の在り方など、学校での教育活動に生かせる研究を行います。

- カウンセラー研究員による研究

